

製品名: TA2R ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18584**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	TBXA2R
別名	
遺伝子 ID	6915.0
SwissProt ID	P21731
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 230~310

背景

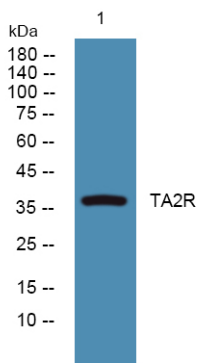
トロンボキサン A2 受容体 (TBXA2R) ホモサピエンス この遺伝子は G タンパク質共役受容体ファミリーのメンバーをコードしています。このタンパク質はトロンボキサン A2 と相互作用して血小板凝集を誘導し、止血を制御します。この遺伝子の変異は出血性疾患を

引き起こします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2009年10月]、疾患: TBXA2R の欠陥は、優性遺伝性の出血性疾患の原因です [MIM:188070]。機能: 血小板凝集の強力な刺激因子であるトロンボキサン A2 (TXA2) の受容体です。この受容体の活性は、ホスファチジルイノシトール-カルシウムセカンドメッセンジャーシステムを活性化する G タンパク質によって媒介されます。腎臓において、TXA2 は糸球体 TP 受容体に結合し、強い血管収縮を引き起こす。ホスホリパーゼ C を活性化する。アイソフォーム 1 はアデニル酸シクラーゼを活性化し、アイソフォーム 2 はアデニル酸シクラーゼを阻害する。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。、

研究分野

カルシウム;神経活性リガンド-受容体相互作用;

画像データ



PC12 細胞溶解液のウエスタンブロット分析、TA2R ウサギポリクローナル抗体を 1:1000 に希釈し、4°で一晩